

# 平成21年度 サイゴン港・大阪港技術交流

大阪港では、平成22年2月1日（月）～5日（金）、姉妹港であるベトナム・サイゴン港より、グエン・タン・フン副局長とフィン・バン・クーン不動産事業事務所長の2名をお迎えし、「港湾におけるターミナル及び航路の効率的配置」と「グローバルマーケティング手法」をテーマに技術交流を行いました。

大阪港とサイゴン港は、平成6年に姉妹港提携を行って以来、これまで技術交流の実施や親善使節団の相互派遣、姉妹港会議の開催等を通して良好な関係を築いてきました。

サイゴン港技術交流団一行は、1日に川本港湾局長を表敬訪問し、大阪港の概要説明を受けた後、大阪港内の関連施設を視察しました。



港湾局長表敬訪問

グエン・タン・フン副局長(左から3人目)  
とフィン・バン・クーン事務所長(右から2人目)

2日、3日の両日にかけて、(社)大阪港振興協会や(財)大阪港埠頭公社も交えた意見交換会を実施し、両港の現状と今後の開発計画についてプレゼンテーションや情報交換を行いました。とりわけ、ニャロンーカンホイ港をホーチミン市ヒェップフックに移転させるというサイゴン港の大規模な移転プロジェクト、さらに港を移転させた後のニャロンーカンホイ地域の効用・機能変更プロジェクトについては、活発な質疑応答がなされるなど関心の高さが伺われました。



サイゴン港との意見交換会の様子

そのほか、広報船「夢咲」からの大阪港内視察や南港コスモフェリーターミナルなど関連施設の視察を通し、現在の大阪港について理解を深めていただきました。



南港さくら幼稚園の歓迎を受ける一行

視察最終日である4日には、大阪港・サイゴン港姉妹港提携十周年記念式典の開催を契機として平成16年にサイゴン港幼稚園と姉妹園提携を結んだ南港さくら幼稚園を訪問しました。朝礼が終わるとグラウンドで園児たちのラグビーの試合を見学、その後も各教室において園児たちの温かい歓迎を受けるとともに、園長より教育方針や取りくみについて説明を受けたほか、技術交流団を通して両幼稚園の園児が描いた絵画のプレゼント交換を行いました。

短くハードな日程ではありましたが、滞在中は、(社)大阪港振興協会をはじめとする大阪港関係団体との懇親会にも出席し、親交を深めるなど、本技術交流は双方にとって意義ある交流の場となりました。

今後も世界各国から大きな期待と注目を集められているサイゴン港との姉妹港交流を積極的に推進し、さらなる両港の交流・発展に努めてまいりたいと考えております。